

事業の名称： 第3次斐伊地区振興計画策定事業

団体名	斐伊地域づくり協議会	事業費	701,531円
代表者	会長 富田勇次	補助金交付額	200,000円

### 現状と課題

雲南市役所が管内にあり、市内でも比較的人口は多く高齢化も低い地域となっている。しかし、少子化は進んでおり、自治会単位で見ると高齢化率が50%を超えるところもある。新興の住宅団地やアパート群がある中、地域高齢者や子供等若年層の交流や見守り等が大切である。

### 事業の目的

中学生以上にアンケートを取り、今後を担う方々とひざを交えた意見交換会を何度も行った。第2次計画の見直しをしながら、今後の斐伊地域の高齢者や子ども達や若年層の方々が、安心やつながり、文化伝承や世代交流など、地域住民の思いを寄せた地域づくりの計画を目指すものである。

### 実施内容

#### ◇実施状況

令和4年度から、コロナウイルス感染の影響も考慮しながら、地域住民の意識調査をまず取り組んだ。中学生以上の意見を集約しながら、福祉・防災・環境・世代間交流や文化伝承・自治会機能等について、地域の若者も参加いただき意見交換会を行った。その後、自主組織担当委員会も合流し、従来からの計画書の見直しと、地域住民の意見を組み合わせた第3次斐伊地区振興計画を作成し、アンケートのダイジェスト版と一緒に全戸に配布し、令和6年度から地域挙げて取り組むこととしている。

#### ◇成果と課題

高齢化と少子化、多人数家族と核家族、独居家庭や共稼ぎ家族、他地域からの移住家族等、混住化が進んでいる地域であるが故、今後の地域活性化には、高齢者もいきいきし、若者家族も参加しやすい地域活動が必要で、そのためにも、その世代に合った担い手を育て上げることが必要と再確認し、今後の取組の重要なポイントと感じた。

